

とやま

県広報とやま

2003

12月号

No.403

富山県

特集 1月から個人情報保護制度がはじまります

クローズアップ 平成15年度 県政世論調査



ロボットづくりに取り組み、全国でもトップクラスの実力を誇る県立大沢野工業高校機械研究部の皆さん。

富山県個人情報保護条例の二つの柱

県民の皆さんの権利

個人情報を適正に取り扱う県の責務

開示の請求

- 県が保有する自分の個人情報の開示を請求できます。(下図)
開示すると本人や第三者の利益が損なわれる情報など、開示できない情報もあります。

訂正の請求

- 開示された個人情報に誤りがあったときは、訂正の請求ができます。

利用停止の請求

- 開示された個人情報が適正に取り扱われていないときは、その利用の停止を請求できます。

取得、保有の制限

- 個人情報は、原則として本人から取得します。
- 個人情報を取得するときは、あらかじめ利用目的を明確にし、その目的の範囲内で、適法で適正な方法により取得します。
- 原則として思想や信条、信教についての情報は取得しません。

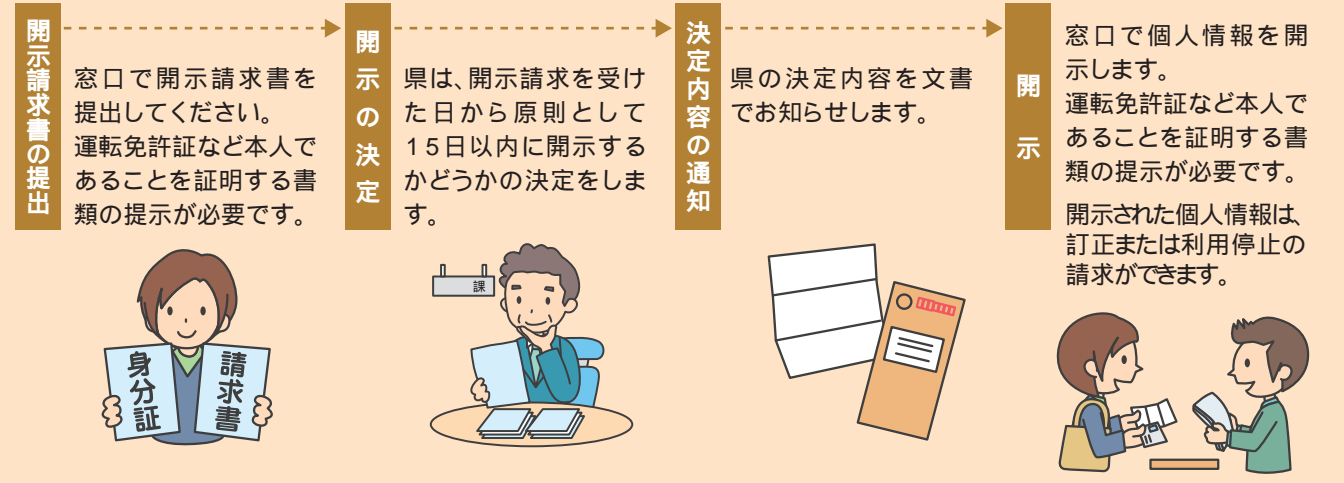
適正な管理

- 個人情報を利用目的の範囲内で、正確な状態に保つよう努めます。
- 個人情報が漏れたりしないよう適切に管理します。

利用、提供の制限

- 原則としてあらかじめ特定した利用目的以外に個人情報を利用、提供しません。
- 県外部のコンピュータと通信回線で結び個人情報を提供することは、公益上の必要性が明確であり、必要な安全性が確保されている場合にのみ行います。

個人情報の開示請求の流れ



決定内容に不服があるときは
請求した自分の個人情報が開示されない場合など、県の決定に対して不服がある方は、行政不服審査法による不服の申立てができます(決定を知った日の翌日から60日以内)。不服申立てがあったときは、県は富山県個人情報保護審議会に意見を聴くなどして再決定します。

開示請求の特例
入学試験や採用試験の結果など、県があらかじめ定める個人情報については、口頭での請求により、その場で開示します。なお、開示請求の期間や開示場所はそれぞれの受験者にご案内します。

1月から個人情報保護制度が始まります

近年、自分の氏名や住所などの個人情報が、知らないところを利用してはいるのではないかと不安感が広がっています。県では、県が保有する個人情報を保護するため、平成16年1月から富山県個人情報保護条例を施行します。

個人情報に対する関心の高まり
コンピュータやインターネットなどの情報通信技術の急速な進展は、個人情報を効率的に取得し、利用することを可能にしました。行政機関や民間事業者は、この個人情報をもとにさまざまなサービスを提供しています。

しかしその一方で、個人情報が外部へ流出し、悪用されるといった問題が起きています。こうした問題の発生やプライバシーに関する意識の高まりなどから、個人情報の保護についての要請が強まっています。

取扱いのルールを明確にします
県ではこれまで、職員の守秘義務の徹底や、コンピュータで扱う情報が漏れないようにすることなどにより、県が保有する個人情報の保護に努めてきました。しかし今後、情報通信技術を活用し、よりきめ細かい行政サービスを進めていくなかで、県が保有する個人情報も膨大になっていくことが予想されます。

個人情報とは
氏名、性別、生年月日、住所、電話番号など個人についての情報で、特定の個人が識別できるものです。職業や学歴、家族構成、健康状態なども含まれます。

富山県情報公開総合窓口
(県庁東別館2階)

利用時間
午前8時30分～午後5時

休業日
土・日曜、祝日、
年末年始
(12/28～1/3)
☎076(444)3154

そこで、県が保有する個人情報の取扱いのルールを明確にし、個人の権利利益を保護するため、「富山県個人情報保護条例」を制定しました。この条例は、個人情報を適正に取り扱う県の責務

自分の個人情報の開示請求などができる県民の皆さんの権利

の二つの大きな柱からなっています。条例に基づいた新しい個人情報保護制度は、平成十六年一月から、公安委員会(警察本部)を除く県の全ての機関で実施されます。

県では、個人情報の取扱いについての相談や開示請求などの案内を行う窓口を設けています。お気軽にご相談ください。

平成15年度 県政世論調査



県では、県民の皆さんが県政や日常の諸問題にどのような関心や期待をお持ちか、その状況を把握し、県政を進めるうえでの基礎資料とするため、県政世論調査を行っています。

● 調査時期 平成15年8月
● 調査対象 県内の満20歳以上
79歳までの男女1200人
(回収数996人)

施策の満足度

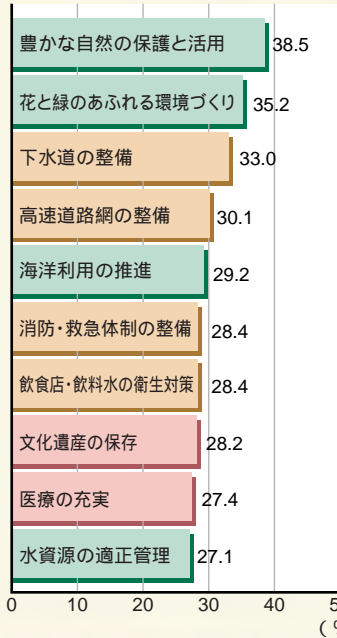
人材 生活 環境 産業

満足度トップは「豊かな自然の保護と活用」

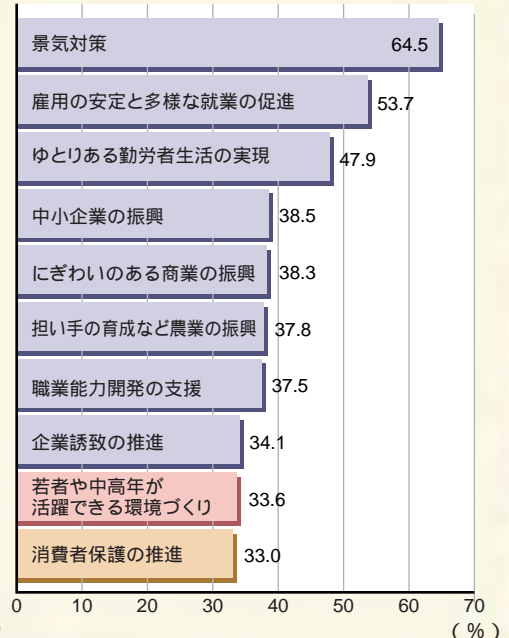
県の施策に満足しているかどうか質問しました。満足していると答えた施策では、「豊かな自然の保護と活用」や「花と緑のあふれる環境づくり」「下水道の整備」など生活環境の整備に関するものが上位に上がっています。

一方、不満とする施策は、昨年と同様、「景気対策」「雇用の安定と多様な就業の促進」「ゆとりある勤労者生活の実現」が上位3位を占めました。このほか、不満度の高い施策の多くが「産業」に関するものでした。

● 「満足」とした割合が高い施策



● 「不満」とした割合が高い施策



県政への要望

「景気対策」が3年連続1位

県民が力を入れてほしいと思っている県の施策は、「景気対策」が1位、次いで「雇用の安定と多様な就業の促進」「高齢者福祉の充実」となっています。やはり、依然として続く厳しい経済・雇用情勢を反映する結果となりました。

	平成11年度	平成12年度	平成13年度	平成14年度	平成15年度
1位	社会福祉 (29.5)	社会福祉 (29.8)	景気対策 (28.4)	景気対策 (28.4)	景気対策 (36.0)
2位	景気・経済対策 (26.0)	高齢化対策 (26.7)	高齢者福祉の充実 (19.9)	雇用の安定と創出 (21.6)	雇用の安定と多様な就業の促進 (24.3)
3位	高齢化対策 (25.6)	子育て環境の整備 (25.1)	雇用の安定と創出 (18.6)	少子化対策・子育て支援 (20.1)	高齢者福祉の充実 (18.1)
4位	子育て環境の整備 (16.6)	青少年の健全育成 (22.1)	少子化対策・子育て支援 (18.3)	高齢者福祉の充実 (19.5)	少子化対策・子育て支援 (17.6)
5位	物価・消費生活 (15.9)	景気・経済対策 (19.9)	医療の充実 (16.6)	若者や中高年が活躍できる環境づくり (16.8)	ゆとりある勤労者生活の実現 (15.0)

(%)

皆さんの声を県政に反映します

県では、この調査結果を政策評価に活用し、施策の充実や見直しを進めています。今後も、時代とともに変化していく皆さんの要望を的確にとらえながら、県民の皆さんの立場に立った県政を進めていくことにしています。

県政世論調査は、今回ご紹介した項目以外にも調査を行っています。調査結果をまとめた「県政世論調査報告書」は、県立図書館、県情報公開窓口、県庁広報課のホームページでご覧になれます。

問合せ、ご意見は県庁広報課まで

☎ 076(444)8909

<http://www.pref.toyama.jp/sections/1101/1101.htm>

知恵と技を結集して ロボットづくりに 情熱をかける



県立大沢野工業高校
機械研究部の
皆さん

左より
海老 昭則さん(2年生)
津山 裕樹さん(3年生)
石黒 翼さん(3年生)

大沢野工業高校機械研究部は、各種のロボット競技会で常に上位の成績をおさめ、全国的に活躍している。今年も10月に行われた「高校生ロボット相撲全国大会」自立型の部で3位と4位に入賞した。ロボット相撲は、決まったサイズ・重量のなかで、工夫をこらして勝敗を競うもの。機械、電気、情報処理といった、ものづくりの基本が含まれている。今月21日には、東京の両国国技館で開催される「全日本ロボット相撲大会」に出場する。部員数は13名。

四角い力士たちの熱い戦い

「はっけよい、のこった!」。審判の声が響くと、直径約一・六メートルの土俵上に置かれた四角いロボットが動き出す。相手をつかまえ、ぐいぐいと力強く土俵の外へ押し出すと、会場から歓声上がる。

ロボット相撲では、土俵の外に出た方が負け。いかに相手を押し出すかにアイデアと技術がいる。

「今までがんばってきた成果が試合で発揮できたときが、いちばんうれしい」と語るのは、部長の津山さん。

ロボットにはラジコン型と自立型があるが、コンピュータを内蔵した自立型はどのプログラムを組むかに工夫がいる。石黒さんは「ロボットの面白さは、自分が苦労してつくったプログラムが相手に通じたとき」と語る。過去の大会のビデオを参考に、相手の動きなども分析する。

部では、各自一台のロボットを担当し、部品やプログラムを工夫して組み立てる。悪いところがあったら、みんなで「こっ直したらどうか」と話をすることもある。「一人ひとり個性がありすぎて、まとめるのが大変です」と津山さんは笑う。

運動部のような文化部

ロボットをつくりたくて大沢野工業に入学してきた部員も多い。石黒さんは、体験入学で機械研究部の活動を見て入部を決めたという。

海老さんは、「部活紹介で『きついや』と言われて考えました。ポスターにもそう書いてあって(笑)」と話す。しかし、大沢野工業に入ったからには、ロボットをつくりたい。そう思っ入部を決意。入ってみたら、ポスターの言葉は本当だった。

「文化部で、朝も出てきて夜までやるのはこだけ。ほとんど運動部と同じです(笑)」と津山さん。大会が近づくと帰る時間も遅くなる。それでもつらいと思ったことはないという。「やっぱり好きでこの部に入ったから」

「二年生になって上位まで勝ち上がれるようになり、やっていてよかったと思った」という海老さんは、高校生の全国大会で見事四位に入賞した。



高校生ロボット相撲全国大会で3位に入賞した津山さん。一組おいて4位の海老さん。競技では操作員と整備員がペアになって出場する。毎年参加ロボットのレベルが上がってきているという。

目指すは“横綱”



ロボットは、縦横が20cm、重さ3kg以内という規格がある。勝負は、3分間で3本勝負。それぞれ名前(しこ名)が付いており、卒業生から在校生へ受け継がれている。写真はラジコン型の練習風景。

今月末には、国技館で行われる全日本ロボット相撲大会に出場する。そこで「横綱」になるためには、全国から集う社会人たち、そして高校生大会の優勝校に勝たねばならない。「今度は勝ちたい」部員たちは力を込める。「相手の動きを読んでプログラムを組む。だからこそ、勝てなかった相手に勝つ達成感は大きい」自分の頭で考え、工夫し、成果を出す喜び。自分の手でつくる楽しさを知る部員たち。将来の夢も、ものづくりへと向けられている。

社会人になってもロボット大会に出場したいという津山さん。ロボットの設計ができるようになりたいという石黒さん。海老さんも、「もっと勉強して、二足歩行ロボットをつくってみたい」と微笑む。その輝く目は、それぞれの場所で横綱となって活躍する日を見つめている。

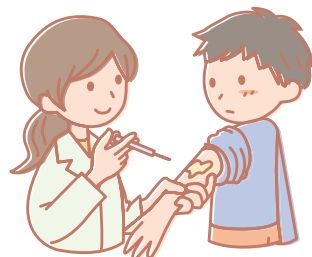
- 2月 10日 日本海学推進機構設置
- 21日 文部科学省「知的クラスター創成事業」の実施地域に選定
- 27日 2月定例県議会(～3月18日)
- 3月 2日 ノーベル化学賞受賞の田中耕一さんへの名誉県民贈呈式
- 5日 県民福祉基本計画策定
- 24日 第1回とやま県民債発行
- 29日 北陸自動車道富山西IC完成
県道新湊平岡線開通
- 30日 地域高規格道路高岡環状線(上伏間江・佐野間)開通
- 31日 とやま廃棄物プラン策定
- 4月 1日 県景観条例施行
都市との交流による農山漁村地域の活性化に関する条例施行
県医療安全相談センター設置
TIC日本語学校開校
(財)富山県ひとづくり財団発足
(社)富山県農林水産公社発足
- 5日 近代美術館リニューアルオープン
- 8日 県中小企業再生支援協議会設置
- 9日 地球環境大賞「優秀環境自治体賞」受賞
- 13日 県議会議員選挙
- 18日 県警察装備センター竣工式
- 30日 4月臨時県議会
- 5月 9日 置県の日(置県120年)
- 6月 1日 パスポートの日曜交付スタート
- 16日 6月定例県議会(～27日)
- 7月 8日 地域高規格道路富山高山連絡道路(猪谷・楡原間)起工式
- 17日 県食品安全推進本部設置
- 18日 県不正軽油防止対策協議会設置
- 23日 県都市農山漁村交流協議会設置
- 25日 真川の跡津川断層が国天然記念物に指定
- 8月 2日 県総合運動公園「げんき広場」完成
- 8日 第1回県障害者技能競技大会
- 19日 子どもとやま県議会(本会議)
- 21日 ジャパン・ワイルドライフ・フェスティバル03(～24日)
- 27日 小泉首相来県
- 28日 県道富山魚津線早月橋開通
- 9月 10日 富山新港旅客船バース供用開始記念式典
- 11日 9月定例県議会(～26日)
県議会本会議のケーブルテレビ、インターネットによる生中継放送開始
- 16日 北西太平洋行動計画(NOWPAP)本部事務局(RCU)についてのホスト国協定締結
- 17日 富山ノーベルフォーラム2003
- 19日 神通川越線工事100年記念事業
- 28日 太閤山ランド「ローラースケート場」完成
- 30日 北陸新幹線黒部川橋りょう本体工事完成
- 10月 1日 母子家庭等就業・自立支援センター設置
- 10日 第2回全国田園空間博物館推進大会inとなみ野(～11日)
- 25日 第2回ごみゼロ推進全国大会(～26日)
県ごみゼロ推進県民会議設置
- 11月 5日 第20回伝統的工芸品月間国民会議全国大会(～9日)
- 9日 衆議院議員総選挙
- 10日 ノーベル街道モニュメント除幕式
- 24日 環日本海環境協力会議(NEAC)Ⅹ(～26日)
- 26日 ひとづくり記念碑除幕式
- 12月 2日 12月定例県議会(～18日)
- 今後の予定
- 12月 12日 第2回とやま県民債募集(～19日)
- 13日 高校生きらめきフェア(～14日)



毎年冬に流行するインフルエンザについて教えてください。



インフルエンザは、感染すると40度近い発熱と頭痛、関節痛などの症状が現れます。症状が重くなると、体力のない高齢者や乳幼児では生命にかかわることがあるので、特に注意が必要です。また、重症急性呼吸器症候群(SARS)と初期症状が非常に似ており、SARS感染の疑いのある患者を減らすためにも、インフルエンザを予防することが重要です。インフルエンザの予防には、予防接種が効果的です。予防接種は、効果を発揮するまで1～4週間かかるので、流行前の12月中旬までに受けることをお勧めします。費用は、原則として自己負担ですが、65歳以上の方と60歳以上65歳未満で心臓や腎臓、呼吸器等に重い病気のある方は、1,000円前後で接種できます。詳しくは市町村の窓口にお問い合わせください。



問合せ 県庁健康課 ☎076(444)3225

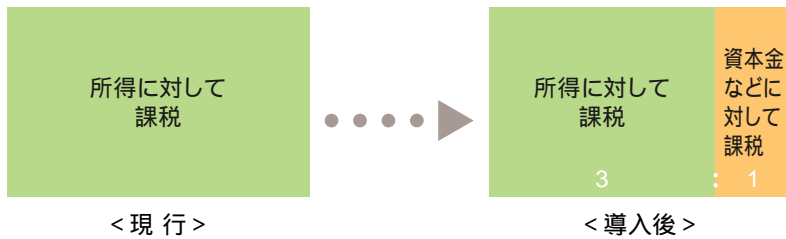


法人事業税に外形標準課税が導入されると聞きました。どのような制度なのですか？



株式会社や有限会社などの法人は、道路などの産業基盤や防災・警察といったさまざまな行政サービスを利用して事業活動を行っています。法人事業税は、この行政サービスに必要な経費を負担していただくためのものです。現在は、法人の所得に対して課税しており、所得のない赤字法人は課税されないという不公平な状態となっています。そこで県では、所得の有無にかかわらず、法人の事業活動の規模(外形)に応じて、公平に税を負担していただく外形標準課税を、法人事業税の一部に導入することとしました。皆さんのご理解とご協力をお願いします。

対象法人	資本金が1億円を超える法人(一部の法人を除く)
適用期日	平成16年4月1日以後に始まる事業年度から適用
課税方法	所得に対する税率を現行の4分の3程度に引き下げる一方、事業活動の規模(外形)を表す資本金などに対して新たに課税



問合せ 県庁税務課 ☎076(444)3178

これからもいろいろな声をお寄せください。

- はがき 〒930-8501 (住所記入不要) 「県民のひろば」係
- 県民相談電話・FAX・Eメール TEL.076(431)3131 FAX.076(444)3300 E-mail.koho@pref.toyama.lg.jp

皆さんに郷土の良さを再発見・再認識していただくため、新聞・テレビ・雑誌など、さまざまなメディアで全国で紹介された富山の話を紹介します。今回は平成15年9月～10月に紹介された話題の中からいくつかを紹介します。なお、ここで紹介しきれなかったものは県庁広報課のホームページでご覧になれます。

富山県は土蔵王国

県内には約2万もの土蔵があることを紹介。しっくい絵を描く「鏝絵(こてえ)」など、他の地方ではあまり見られない装飾が施され、文化財としての価値が高いという。

「東京新聞」夕刊 10月2日



北東アジアの医療・休養の中心地に

富山県が薬の伝統を生かして、健康づくりやバイオ産業の育成に取り組んでいることを紹介。平均寿命が伸びるなか、県民だけでなく、各国の患者が富山にきて病気を治し、自然を楽しみながら余生を過ごせるような県づくりを目指していることを伝えた。

韓国「東亜日報」10月21日、韓国「中央日報」10月28日



北陸新幹線開通で環日本海経済圏の中心に

中国や韓国など環日本海諸国との貿易が盛んな富山県。北陸新幹線の開通で、東京・大阪圏と短時間で結ばれば、人の交流も盛んになり、富山県が環日本海経済圏の中心になるかもしれない、と伝えた。

「コロンプス」9月号



人気特急電車に乗って楽しむローカル線の旅

西武鉄道と京阪電鉄で人気のあった特急電車が、今は富山地方鉄道の路線で走っていることを紹介。電車に揺られながら車窓からの眺めを楽しみ、温泉で疲れた体をいやすローカル線ならではの醍醐味が味わえる。

「ラビタ」10月号



氷見市の廃校が若手作家の工房に

6年前に廃校になった氷見市の旧赤毛小学校から中継。今も残る木造校舎は、家具や陶芸品、弦楽器、ガラス細工を製作する若手作家たちの工房となっていることを紹介した。

NHK「ひるどき日本列島」9月19日



今後の予定

「ゆく年くる年」
NHK総合 12月31日(水) 午後11:45～午前0:15
NHKハイビジョン " 午後11:59～午前0:15
高岡市の勝興寺から生中継します。

「黒部 幻の大滝に挑む」
NHKハイビジョン 12月13日(土) 午後6:00～6:55
NHK総合 1月2日(金) 午前8:00～8:45
黒部峡谷の「劔沢大滝」をとらえた貴重な映像を放送します。

富山県が全国で紹介された情報をお持ちでしたら、ぜひ県庁広報課までお知らせください。

県政クイズ

皆さんの氏名や住所などの情報を保護する制度を

「保護制度」

といいます。

(を埋めてください。)

ヒント：1ページを読めば分かります。

応募方法

はがきに、クイズの答え、郵便番号、住所、氏名、年齢と本誌の感想を記載し、富山県庁広報課「県広報とやま12月号クイズ係」まで。
締切/12月24日(水)(必着)

正解者の中から20名の方に、「らいちょうパレススキー場リフト券(10回分)」をペアでプレゼントします。
(当選の発表はプレゼントの発送をもってかえさせていただきます。なお発送予定日は12月25日です。)



とやまの情報お伝えします!【12月の県政番組・お知らせ】

番組タイトルは、いずれも仮題です。

こんにちは富山県です

北日本放送テレビ 毎週日曜 11:00～11:30

- 7日 政策評価
- 14日 インフルエンザ・SARSに備える
- 21日 地域を元気に! コミュニティ・ビジネス
- 28日 県政この一年～2003年県政の動き～

とやまDASH! フォーカス・イン

富山テレビ 毎週日曜 9:00～9:30

- 7日 富山の住宅事情
- 14日 お宅の防犯対策
- 21日 とやまの専門学校
- 28日 冬の知恵袋

富山が元気。見たモン勝ち2

チューリップテレビ 第4日曜 10:00～10:52

28日 冬も元気にスポーツ!

とやま県間録

F M とやま 毎週月曜～木曜 11:30～11:40
毎週土曜 11:30～11:55

新聞広報「県からのお知らせ」

12月13日、27日の朝刊各紙に掲載予定
富山県ホームページ
<http://www.pref.toyama.jp/>

編集部から

ロボットづくりの魅力を、照れながらも熱く語ってくれた大沢野工業高校機械研究部の皆さん。必要なものは何でも既製品で済ませてしまうことが多いなか、ものづくりの楽しさを知っている同校の皆さんは素敵だなと思いました。来年もご愛読よろしくお祈りします。

県広報とやまは、隔月(偶数月)発行で新聞折込により各家庭にお届けします。また、県の各施設や市町村役場、図書館、文化ホールなどでも配布しているほか、本号とバックナンバーは、県庁広報課のホームページで閲覧することができます。

「県広報とやま」に関する
ご連絡、ご質問は

〒930-8501(県庁専用郵便番号、住所記入不要) 県庁広報課あて
☎ 076(444)3134 FAX 076(444)3478 E-mail koho@pref.toyama.lg.jp
ホームページ <http://www.pref.toyama.jp/sections/1101/1101.htm>

開 開館・開園時間 休 休館・休園日 料 利用料、参加料 対 対象 数 募集人数 総 募集締切
 ♿ 身障者用駐車場有り 出入口平坦またはスロープ有り 車いす対応エレベーター有り
 ♿ 車いす用観覧席有り ♿ 車いす用トイレ有り 洋式トイレ有り ♿ ベビーシート有り

らいちょうパレスキー場

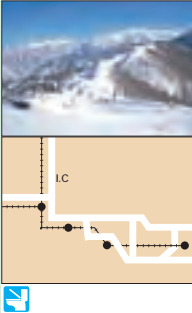
大山町本宮
 ☎076(481)1633

スキー場オープン【12/15(月)~】
 山麓駅に無料休憩所を新設し、トイレが新しくなりました。

立山山麓オープンゲフェスティバル
 【12/20(土)11:00~12:00】
 ピンゴゲームや山麓鍋などの無料サービスを行います。
 リフト・ゴンドラの利用が1日無料になります。

開 8:30~16:30(土、日、祝日、12/29~1/4は8:00から)
 2/29までの毎週金~日、祝日の前日、祝日、12/29~1/4
 はナイター営業(17:00~21:00)を実施

料 1日券 中学生以上 4,200円 小学生以下 2,700円
 半日券 " 3,000円 " 1,900円
 ナイター券 " 2,300円 " 1,500円





こどもみらい館

小杉町黒河(太閤山ランド内)
 ☎076(481)96000

造形発見広場「紙」
 【12/6(土)~1/12(月・祝)】
 段ボールを使って、スタンプ・壁飾り・車などを作ります。
 料 100~200円(材料代)

ミュージカル「不思議の国のアリス」
 【12/21(日)13:30~15:00】
 県立保育専門学院の学生によるミュージカル上演です。

クリスマスの集い
 【12/23(火・祝)12:30~15:00】
 開 9:30~17:00 休 火曜、第4水曜、祝日の翌日、
 12/29~1/3(12/23は開館) 料 無料





水墨美術館

富山市五福777
 ☎076(431)3719

県民文化財展 - 絵画にみる富山の至宝 -
 【12/23(火・祝)まで】
 県内の国指定重要文化財及び県指定文化財の
 絵画を展示します。

料 一般 300円 高・大 200円 小・中 150円
 常設展示もご覧になれます。

開 9:30~17:00(入館は16:30まで)
 休 月曜、祝日の翌日、12/28~1/5
 料 常設展 一般 200円 高・大 160円 小・中 100円



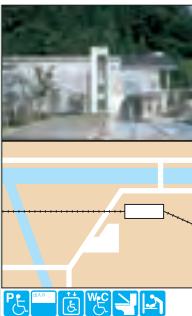

立山カルデラ砂防博物館

立山町戸峠字子ノ坂68
 ☎076(481)1160

生物教育写真展「自然から学ぶ」
 【12/13(土)~25(木)】
 動・植物の瞬間の変化をとらえた写真を通して、
 自然の不思議を紹介いたします。

料 無料

開 9:30~17:00(入館は16:30まで)
 休 月曜、祝日の翌日、12/28~1/4
 料 常設展 一般 400円 高・大 320円 小・中 200円





埋蔵文化財センター

富山市茶屋町2061-3
 ☎076(434)2814

企画展「昔むかしの早わかり」
 【3/16(火)まで】
 県内の遺跡の出土品を展示し、それらの使用法
 や使用した時代背景などを紹介します。

料 無料

開 9:00~17:00
 休 金曜、12/27~1/4
 料 無料

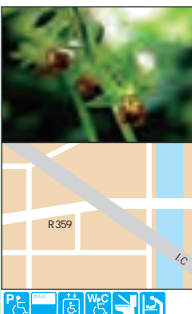



中央植物園

婦中町上巖田42
 ☎076(466)4187

企画展「干支にちなんだ植物展」
 【12/12(金)~1/14(水)】
 今年と来年の干支である「さる」と「ひつじ」に
 ちなんだ植物を、実物とパネルで紹介いたします。

開 9:00~16:30(入園は16:00まで)
 休 木曜、12/28~1/4
 料 一般 600円 小・中 300円





ウッドルーム富山

小杉町黒河新4940
 ☎076(481)6700

趣味の木工教室 クリスマスクラフト
 【12/13(土)13:30~16:30、
 12/14(日)9:00~12:00】
 糸のこぎりを使って、サンタクロースやトナ
 カイなどを作ります。

数 各20名(申込順)
 総 12/12
 料 1,200円(材料代)

開 9:00~16:30
 休 火曜、祝日の翌日、12/29~1/3(12/23は
 開館) 料 工作室 一般 220円 小・中 110円





頼成の森森林科学館

砺波市頼成156
 ☎076(437)1540

森のめぐみでクラフト体験
 【12/21(日)10:00~13:00】
 木の枝や実を利用して、リースなどのクラフ
 ト作りを楽しみます。

対 小学生以上
 数 20名
 総 12/18
 料 1,000円(材料代)

開 9:00~17:00
 休 火曜、祝日の翌日、12/29~1/3(12/23は
 開館) 料 無料





呉羽少年自然の家

富山市西金屋字長尾8194
 ☎076(434)1908

呉羽クラフトの集い
 「干支の置物、ミニ門松を作ろう」
 【12/20(土)9:00~12:00】
 主に竹を使って、来年の干支である「さる」の置物
 とミニ門松を作ります。

数 50名(申込順)
 総 12/16
 料 400円(材料代)

開 9:00~17:00
 休 月曜、祝日の翌日、12/29~1/3
 料 日帰り90円
 宿泊 小・中 340円 25歳以下 670円 26歳以上 1,020円



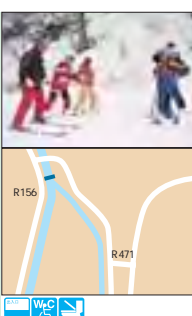

利賀少年自然の家

利賀村上百瀬48
 ☎076(366)2026

親子白銀の集い
 【1/10(土)~11(日)】1泊2日
 スノーパレー利賀でのアルペンスキー教室やかんじ
 き体験などを通して、友達の輪を広げます。

対 親子
 数 50名(申込順) 総 12/27
 料 一般 5,700円 小・中 5,200円(宿泊・食事・
 リフト代、保険料)

開 9:00~17:00
 休 月曜、祝日の翌日、12/29~1/3
 料 日帰り90円
 宿泊 小・中 340円 25歳以下 670円 26歳以上 1,020円





二上青少年の家

高岡市二上島越2011
 ☎076(21)00001

美術工芸講座
 【1/24(土)~25(日)】1泊2日
 ・Aコース 銀粘土でキーホルダーなどのア
 クセサリーを作ります。
 ・Bコース 石を貝で細工し、キラキラ光る
 ペーパーウェイトを作ります。

対 中・高校生 数 各コース25名(申込順)
 総 12/10~25
 料 Aコース 3,700円 Bコース 2,700円(宿泊・食事・材料代)
 開 9:00~17:00
 休 月曜、祝日の翌日、12/23、12/29~1/3
 (12/24は開所) 料 日帰り90円
 宿泊 小・中 340円 25歳以下 670円 26歳以上 1,020円





砺波青少年の家

砺波市徳子字赤坂1715
 ☎076(237)2002

里山に親しむ「ふゆ」のつどい
 【1/24(土)~25(日)】1泊2日
 雪像作りや歩くスキー、民謡のつどいなど冬
 の里山でのひとときを楽しみます。

対 小・中学生、親子
 数 50名(応募多数の場合は抽選)
 総 12/4~1/9
 料 1,000円(食事代、保険料、活動費)

開 9:00~17:00
 休 月曜、祝日の翌日、12/23、12/29~1/3(12/24は開所)
 料 日帰り90円
 宿泊 小・中 340円 25歳以下 670円 26歳以上 1,020円




土・日・祝日、教育活動での小・中・高校生の観覧・入園は無料です。